

タイトル：電気刺激を用 いたバイオリン演奏

チーム0

メンバー：松井、瀧田、宇津、寄能、中嶋、橋本

- テーマ：麻痺側促通目的
- コンセプト：意欲向上
- ユーザー：脳卒中片麻痺患者

解説

- 脳卒中片麻痺患者のリハビリテーションには、電気刺激療法が使用される。具体的に、麻痺側に電気を脳からの運動指令によって生じる筋肉の活動を電気信号として読み取り、弱まった運動指令を補うように、麻痺や筋力低下のある手足に電気刺激を与えるという方法である。従来、病院で使用されているものは、単調な動きであり患者の意欲が低下すると考えられる。そこで、今回は他動的な動きでも患者が楽しくリハビリテーションができる方法を考えていく。
- 今回の方法として、バイオリンの弦を持つ腕を電気刺激で受動的に動かすことで、演奏することができると考えた。

イメージ



- 定価案：520000